保証書

食器乾燥器保証書　持込修理

取扱説明書、本体表示などの注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理いたします。製品と本書をご持参のうえ、お買い上げの販売店にお申しつけください。製品のある場所での出張修理や製品輸送の場合は、出張料や輸送料などの実費を申し受けます。

型　名	EY-RT60/RB60
●お客様　お名前	☎
ご住所　〒	
●お買い上げ日　年　月　日	●販売店名・住所
保証期間　お買い上げ日より　本体1年	☎

修理メモ

●印欄に記入のない場合は無効となりますから、必ずご確認ください。

1. ご転居、ご贈答などで、お買い上げ販売店にお申しつけできない場合は、弊社のお客様ご相談窓口にお申しつけください。
2. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
   (イ)使用上の誤り、および改造や不当な修理による故障および損傷。
   (ロ)お買い上げ後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷。
   (ハ)火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、および公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障および損傷。
   (ニ)一般家庭用以外(たとえば業務用の長時間使用、車輌、船舶へのとう載)に使用された場合の故障および損傷。
   (ホ)本書のご提示がない場合。
   (ヘ)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書きかえられた場合。
   (ト)消耗部品の交換。
3. 本書は日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.
4. 本書は盗難・火災などの不可抗力以外で紛失された場合は、再発行いたしませんので大切に保存してください。

この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社のお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

象印マホービン株式会社
〒530-8511　大阪市北区天満1丁目20番5号 ☎(06)6356-2391

愛情点検　長年ご使用の食器乾燥器の点検を!

こんな症状はありませんか
- ●電源を入れても運転しなかったり、途中で止まったりする
- ●ご使用中電源コード・差込みプラグが異常に熱くなる
- ●食器乾燥中、異常な音や振動がする
- ●本体が異常に熱かったり、焦げくさいにおいがする
- ●その他の異常や故障がある

▶ ご使用中止　こんな症状のときは、故障や事故の防止のため、必ず販売店に点検(有料)をご相談ください。

家庭用

食器乾燥器
クリアドライ
型名 EY-RT60/RB60 型　取扱説明書

このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになったあとは、大切に保存してください。

保証書つき

EY-RT60 型
- ・マイコンタイマー
- ・キッチンツールラックつき

EY-RB60 型
- ・機械式タイマー

もくじ

安全上のご注意 必ずお守りください

●ここに表した注意事項は、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
●いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

取り扱いを誤った場合、死亡または重傷※1を負うことが、想定される内容を表します。

取り扱いを誤った場合、傷害※2または物的損害※3の発生が、想定される内容を表します。

※1 重傷とは、失明、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

※2 傷害とは、治療に入院・長期の通院を要さないけがややけど、感電などをさします。

△ 記号は、警告・注意を促す内容があることを告げるものです。具体的な注意内容は図の中や近くに文章や絵で表します。

⊘ 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。具体的な禁止内容は図の中や近くに文章や絵で表します。

● 記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。具体的な指示内容は図の中や近くに文章や絵で表します。

※3 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

●お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保存してください。
●お買い上げの商品と取扱説明書に記載しているイラストが異なる場合があります。

⚠ 警 告

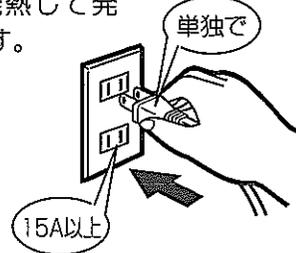
改造はしない。また修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない

火災・感電・けがの原因になります。
修理はお買い上げの販売店または弊社のお客様ご相談窓口にご相談ください。

分解禁止

定格15A以上のコンセントを単独で使う

他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

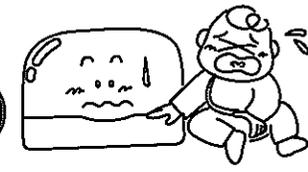
必ず実施

水につけたり、水をかけたりしない

ショート・感電の恐れがあります。

水ぬれ禁止

子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない

やけど・感電・けがをする恐れがあります。

禁 止

電源コードを傷つけない

無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

禁 止

⚠ 警 告

電源コードや差込みプラグが傷んだり、コンセントの差込みがゆるいときは使用しない

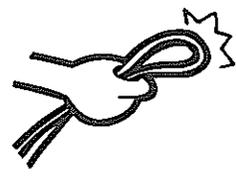
感電・ショート・発火の原因になります。

禁 止

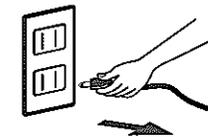
交流100V以外では使用しない

火災・感電の原因になります。

禁 止

⚠ 注 意

差込みプラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の差込みプラグを持って引き抜く

感電やショートして発火することがあります。

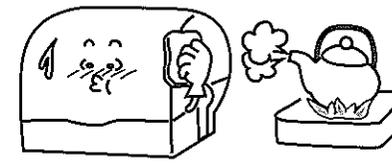
必ず実施

使用時以外は、差込みプラグをコンセントから抜く

けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

差込みプラグを抜く

ガスコンロなどの炎や熱気のあたる場所に置かない

火災の原因になります。

禁 止

使用中、使用直後は内部が熱いので触らない

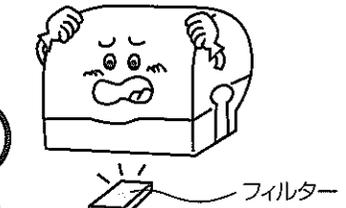
やけどの恐れがあります。

使用中・使用直後は熱くなっています触らないでね！

接触禁止

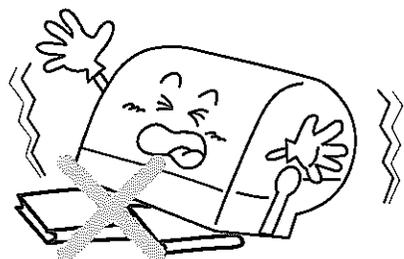
フィルターをはずしたまま運転しない

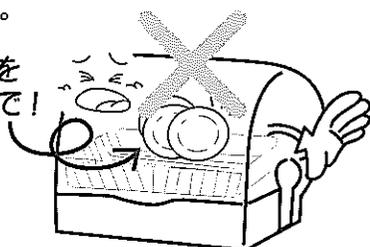
吸気口よりほこりが入り、火災の原因になります。

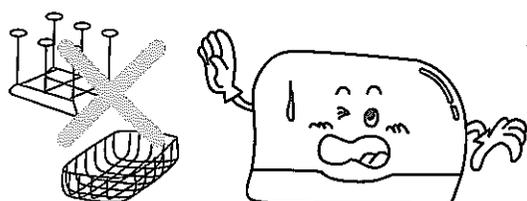
禁 止

安全上のご注意 つづき

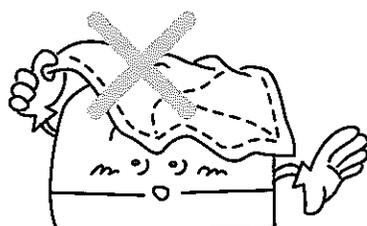
ご注意とお願い

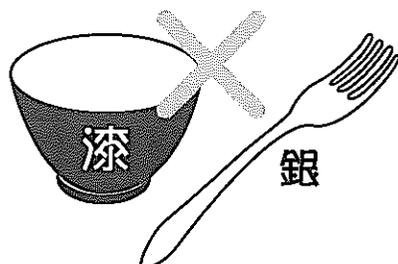
傾いたところでは使用しない

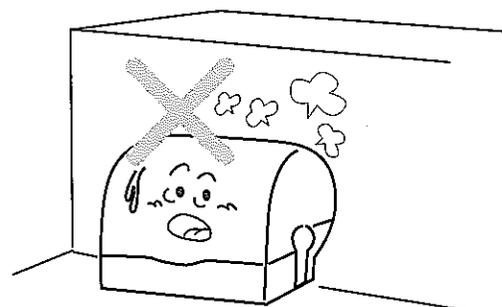
乾燥不良や排水不良の原因になります。

温風吹出口に物や水を入れない また温風吹出口を食器などでふさがない

故障・変形や乾燥効率の低下の原因になります。

付属の食器かご以外のものは使用しない

故障・変形・変色の原因になります。

ふたや排気口にふきんなどをのせない

故障・変形の原因になります。

漆器、熱に弱い樹脂製や銀製の食器類、厚さの変化の大きいカットグラスなどは入れない

食器類の変形・変色・破損の原因になります。

吸気口・排気口はふさがない

故障・変形や乾燥効率の低下の原因になります。

フィルターのお手入れはこまめに行う

フィルターが目詰まりすると、本体の故障や性能低下の原因になります。
1カ月に1回程度がお手入れの目やすです。

各部のなまえ

※お買い上げの商品とこの取扱説明書に記載されているイラストは異なることがあります。

キッチンツールラック

※EY-RT60型のみ

はし立て

食器かご

付属品 排水パイプ

ふた

排気口

温風吹出口

本体

シンク

水受け

電源コード

差込みプラグ

吸気口（底面）

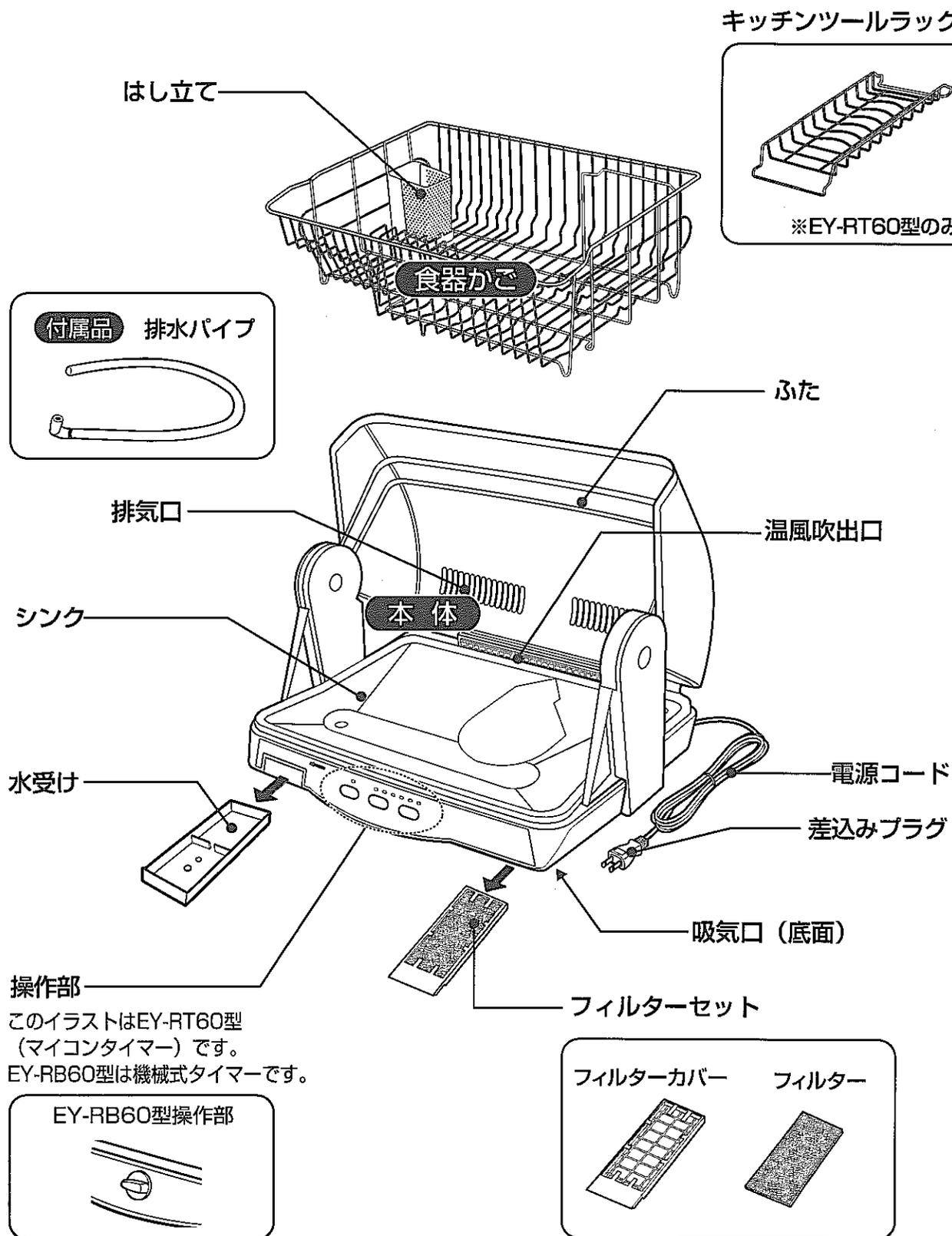
操作部

このイラストはEY-RT60型（マイコンタイマー）です。
EY-RB60型は機械式タイマーです。

フィルターセット

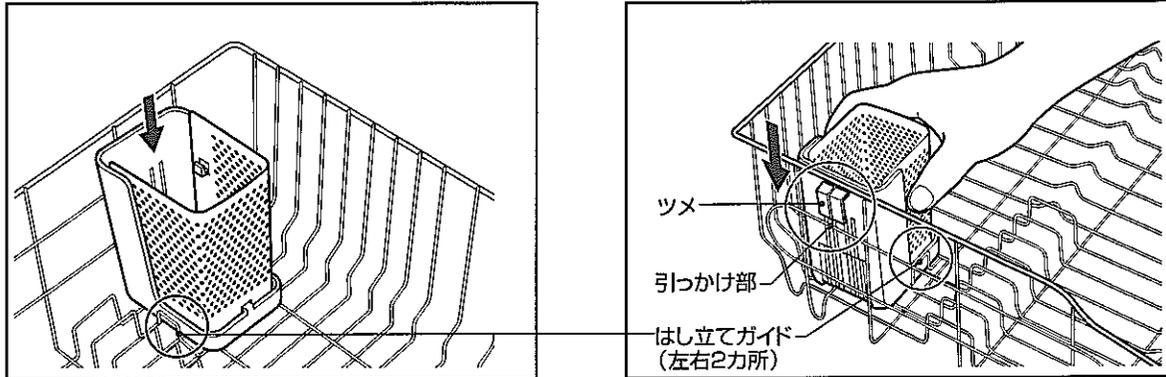
EY-RB60型操作部

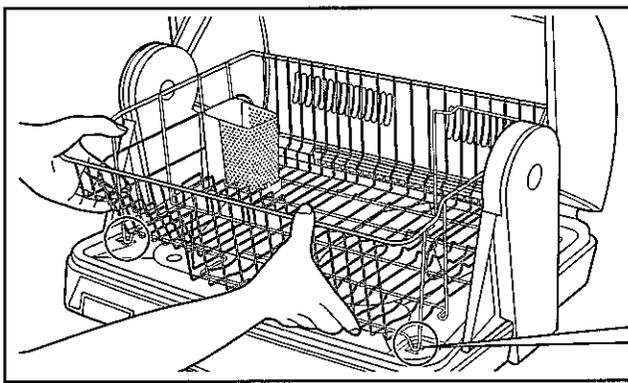
フィルターカバー

フィルター

お使いになる前に

◆ご使用の前に梱包材を取り除いてください。

1.はし立てを取りつける

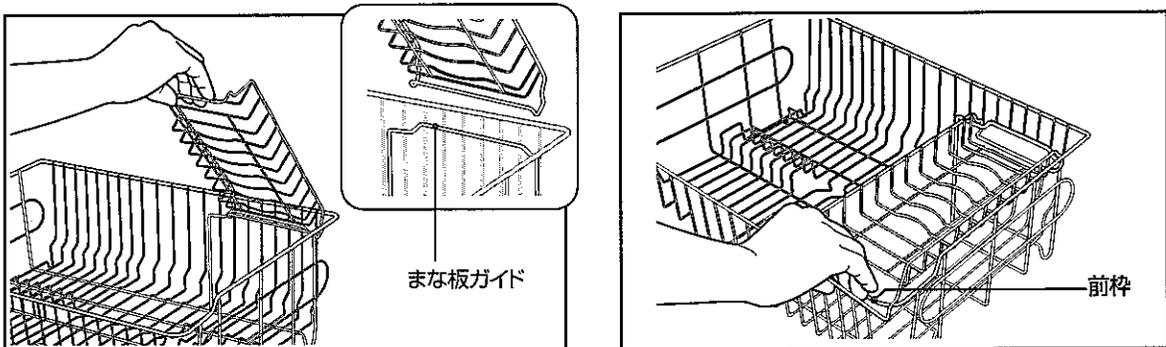
はし立てのツメを食器かご引っかけ部に引っかけ、はし立てガイドの間にセットする

※はし立ては、この位置以外には取りつけないでください。

2.食器かごをのせる

◇シンクのふちに乗り上げないようにきっちりとのせてください。
(ふた開閉時にふたにすり傷がつく原因)

※市販のものは使用しないでください。
(故障、変形の原因)

シンク前方部の凹部(2カ所)に食器かご前方脚部を合わせる

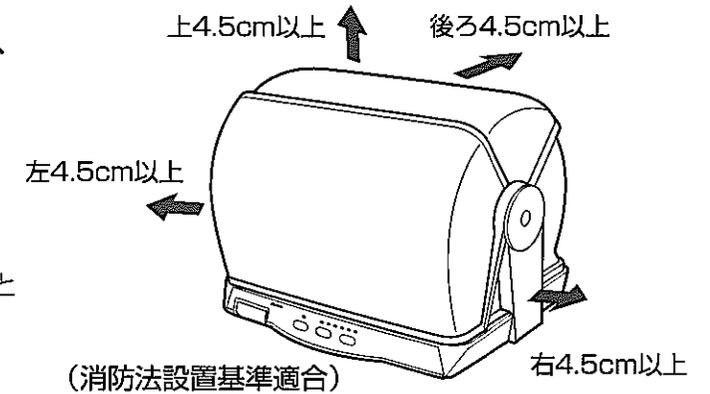
■キッチンツールラックの取りつけ方 (EY-RT型のみ)

キッチンツールラックを下図のようにまな板ガイドに引っかけて、食器かごの前枠へ入れ込む

※まな板を入れたときは、キッチンツールラックの取りつけ、取りはずし操作を行わないでください。(まな板に傷がつく原因)

■設置場所について

- 壁や燃えやすいもの(可燃物)から、右図の寸法を離して設置すること
- 製品の前面は、開放すること
- 平らな場所に設置すること

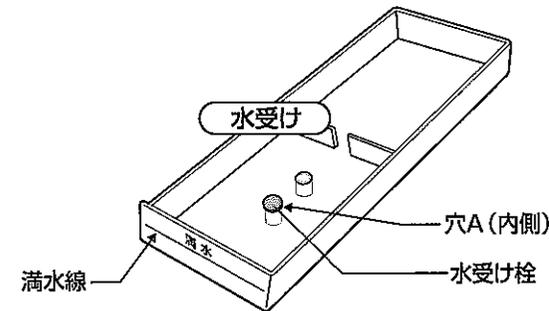
※油の付着しやすい場所に設置しないこと

(消防法設置基準適合)

■排水方法について

◆排水パイプを使用しない場合

水受けにたまった水を毎回ご使用後にすてる

※水受け栓が穴A(内側)に確実にセットされていることを確認する

※満水線以上に水をためずにすてる

◆排水パイプを使用する場合

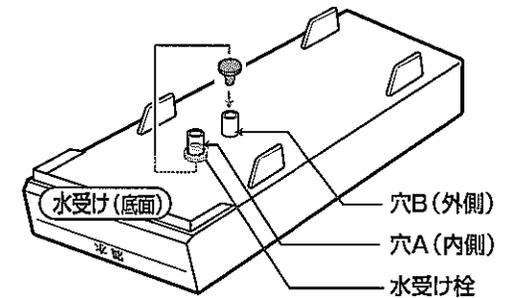
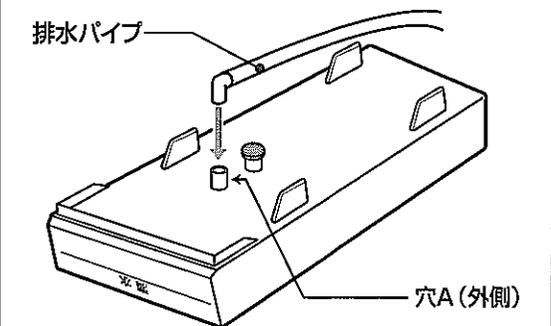
排水パイプを取りつけて、排水パイプの先を流し台のシンクにたらす

(水受けにたまった水をすてる手間がはぶけます。)

※排水パイプは確実にセットする

※排水パイプは途中で折れたり、製品のあしでふみつぶされないようにセットする
(排水パイプから水が流れにくくなり、水受けにたまって、水があふれる恐れがあります。)

■排水パイプの取りつけ方

❶水受け栓を穴A(内側)からはずし、穴B(外側)に取りつける

❷穴A(外側)に排水パイプを取りつける

使い方

◆初めてお使いになる前に、シンク・ふたを乾いた柔らかい布でふいてください。また、食器かご・はし立ては、水洗いして乾燥させてください。
◆使い始めに少しにおいが出ることがありますが、異常ではありません。

1 食器を入れ、ふたを閉める

①食器の水をよく切り、倒れないように並べる
（P.10～11『食器の入れ方』参照）
②ふたを閉める

◇早く乾燥させるコツ◇

☆食器と食器の間を少しあけて、温風の流れを良くする
☆食器を湯で洗って入れる
☆食器（特に糸じり）はよく水を切ってから入れる

ご注意

■**包丁は入れない**（けがの原因）

■**食器を入れた状態での食器かごの出し入れや、持ち運びはしない**
（けがや食器かごの変形、破損の原因）

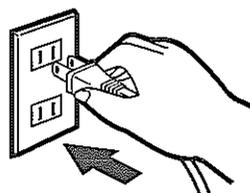
■**食器は入れ過ぎない**
（変形、破損や乾燥効率の低下の原因）

■**食器を入れるときは、食器で温風吹出口をふさがない**　（変形、故障の原因）

■**食器はきれいに洗って入れる**
（においや乾燥効率の低下の原因）

■**ふたは確実に閉める**（乾燥効率の低下の原因）

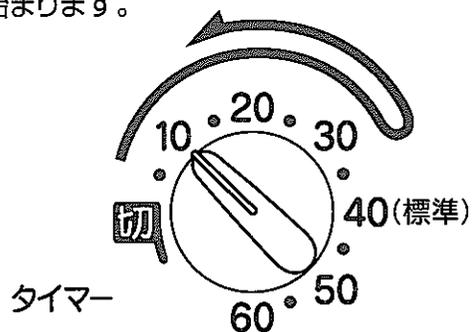
■**熱に弱いものや以下の食器は入れない**
（食器類の変形、変色、破損の原因）
- ひびの入った食器
- 漆塗りの食器　●銀製の食器類
- 厚さの変化の大きいガラス食器
  カットグラス・クリスタルなど
- 熱に弱い樹脂製食器類
  - 耐熱表示90℃以下のもの
    （ソフト乾燥運転時は耐熱表示60℃未満のもの）
  - スチロール製のもの
  - 耐熱温度表示のないもの

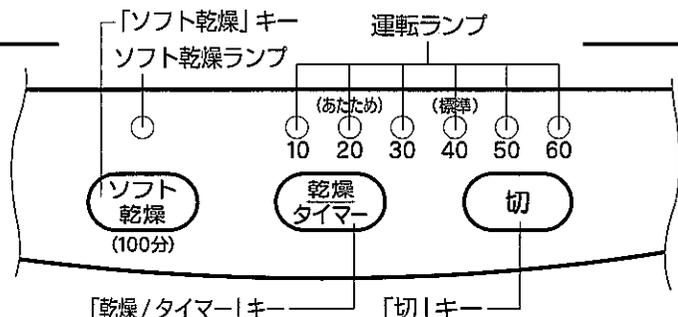
2 差込みプラグをコンセントに接続する

3 乾燥を開始する

EY-RB型

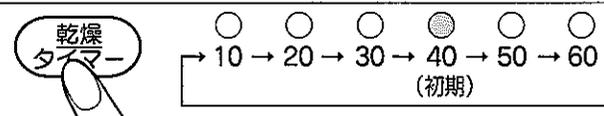
タイマーを右に回し、乾燥時間をセットすると乾燥が始まります。

- タイマーは「60」までセットできます。
  「20」以内にセットするときは、一度「30」以上回してから、希望の時間にセットしてください。
- 途中で乾燥を中止するときは、タイマーを「切」に戻してください。次にタイマーをセットする際、ぜんまい音（カチカチカチ……）がしなくなりますが、タイマーは正常に働いていますのでそのままお使いください。

☆標準乾燥時間はP.10～11の入れ方で約40分です。
ただし、室温、湿度、食器の入れ方・量・形状などによりかわります。

EY-RT型

☆室温、湿度、食器の入れ方・量・形状によって、乾燥しにくいことがあります。

乾燥/タイマー運転

（乾燥タイマー）キーを押すと乾燥が始まります。（「40」運転ランプが点灯）

キーを押すたびに運転ランプが移動し、乾燥時間（タイマー）が切りかわります。
（10分ごとに選択できます。）

→10→20→30→40→50→60
（初期）

乾燥時間の経過とともに残り時間の運転ランプが移動します。

切(消灯)←10←20←30←40←50←60

乾燥時間の目やす

約20分（あたため）	食器をあたためるとき、食器量が少ないとき
約40分（標準）	標準食器量（6人分）のとき
約60分	調理器具などを入れたとき、高温乾燥したいとき

◆乾燥時間を変更した場合、次に変更するまで記憶されます。一度差込みプラグを抜くと、「40」に戻ります。
◆乾燥運転中は、（ソフト乾燥）キーを受けつけません。

ソフト乾燥運転

熱に弱いプラスチック製容器の乾燥に使います。低温で約100分運転します。

（ソフト乾燥）キーを押すとソフト乾燥運転が始まります。（ソフト乾燥ランプが点灯）

残り時間が60分になると、「60」運転ランプが点灯します。乾燥時間の経過とともに残り時間の運転ランプが移動します。

切(消灯)←10←20←30←40←50←60

ソフト乾燥の目やす

標準食器量5人分とプラスチック製容器2個を入れたとき（まな板を除きます）

◆ソフト乾燥運転中は、（乾燥タイマー）キーを受けつけません。

■**途中で乾燥（ソフト乾燥）を中止するときは…➡**（切）キーを押す（全ランプ消灯）

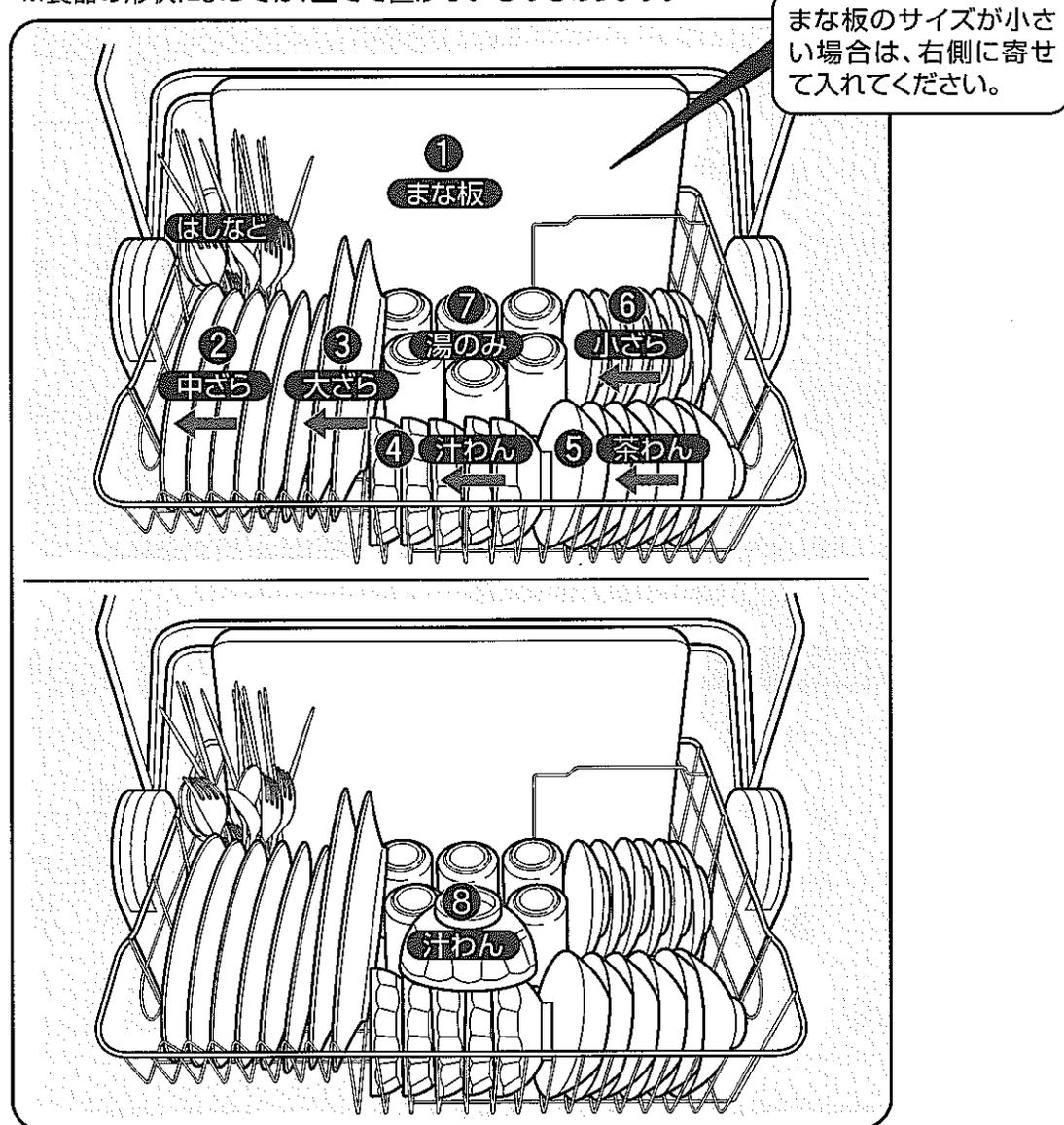
4 乾燥終了後

※乾燥中、乾燥直後（約30分）は、食器類や食器かご、温風吹出口、はし立て、シンクなどが熱くなっていますので、やけどに注意してください。

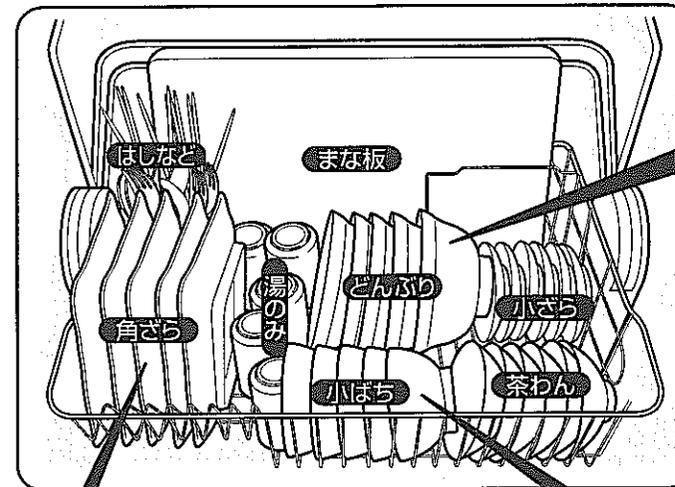
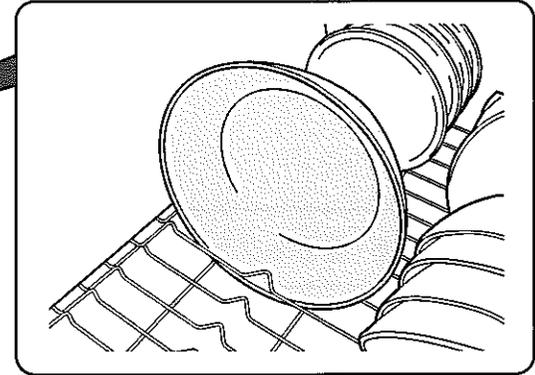
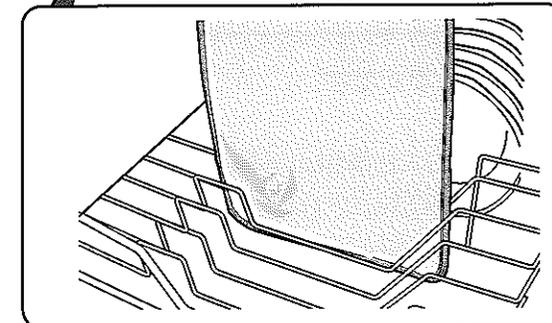
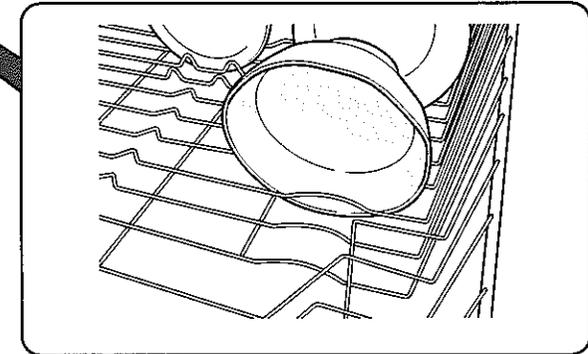
- 乾燥が不足しているときは、追加乾燥してください。
- 乾燥終了後、長期間使用しない場合は、差込みプラグを抜いてください。
  (EY-RT60型は「切」のときでも約1Wの電力を消費しています。)
- 食器類はまとめて取り出さずひとつずつていねいに取り出してください。（食器類の破損の恐れ）
- 排水パイプを使用しない場合、水受けにたまった水は、乾燥終了ごとにすててください。その際、水受けを勢いよく引き出すと、中にたまった水がこぼれることがありますのでご注意ください。
- 乾燥終了後、乾燥状態によっては、シンクに水が若干残ることがあります。

食器の入れ方

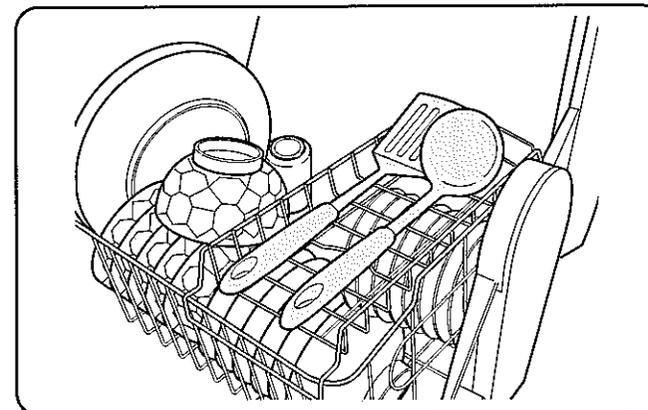
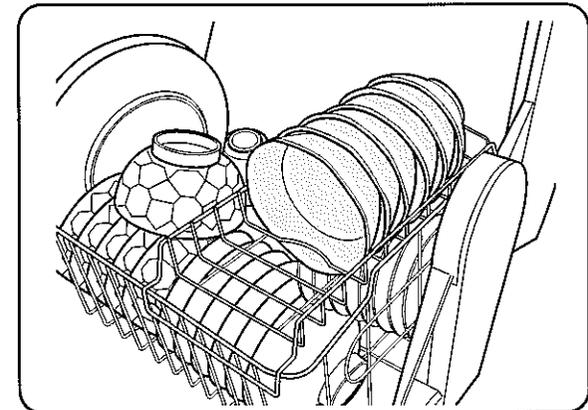
標準食器の入れ方（6人分）◆下図の番号順に倒れないように並べてください。

※食器の内面を矢印の方向に向けて並べてください。
※まな板は必ず図の位置に入れてください。（変形・変色の原因）
※食器の形状によっては、立てて置けないものもあります。

標準食器量（6人分） 標準食器（日本電機工業会自主基準による）

品目	数量	品目	数量
大ざら（19～28cm）	2枚	汁わん	6個
中ざら（16～19cm）	6枚	湯のみ（コップ）	6個
小ざら（16cm以下） ※キッチンツールラック装着時は13cm以下	6枚	はし・スプーン・フォークなど	6人分
茶わん	6個	まな板（最大 幅25×長さ46×厚さ3cm）	1枚

その他の形状の食器の入れ方

★プラスチック製容器は、食器が少ない場合は食器かご中央部に、食器が多い場合は食器の上に置いてください。

キッチンツールラックの使い方 ※EY-RT60型のみ

★30cm以下のキッチンツール、またはプラスチック製容器

★直径12cm以下の深めの食器

お手入れ

◆差込みプラグをコンセントより抜き、温風吹出口が冷めてから始めてください。

なまえ	方法
食器かご・水受け はし立て・シンク	スポンジで水洗いする 洗った後、水気をふき取る ※水アカなどにより、汚れやすいのでこまめにお手入れしてください。
本体・ふた	湯で薄めた台所用中性洗剤を柔らかい布に含ませ、かたく絞り汚れをふき取る。洗剤を使った後は水で絞った布でふく 最後に乾いた柔らかい布で水気をふき取る
電源コード・差込みプラグ	乾いた柔らかい布でふく
排水パイプ	台所用中性洗剤を入れたぬるま湯で洗い、よく乾燥させる ※水アカなどにより、汚れやすいのでこまめにお手入れしてください。
フィルター フィルターカバー	水洗いをして、よく乾かす (1カ月に1回程度)

■操作部や温風吹出口に**直接水をかけたり、丸洗いは絶対にしない**でください。感電や故障の原因になります。

■シンナー・ベンジン・みがき粉・たわし類(ナイロン・金属製など)・台所用以外の洗剤・漂白剤などは使わないでください。また化学ぞうきんを使用する場合は、強くふいたり長時間触れさせたりしないでください。表面を傷つけたり、化学変化をおこしたりする原因になります。

■保管するときは、ポリ袋をかぶせて箱に入れ、高温・多湿の場所をさけて保管してください。その際、製品が汚れていないか、よく乾燥しているかを確認してください。

■はし立ての分解・組み立て方法

■はずし方

①ステンレス部側面を持ち、奥に押しながら、下部のツメをはずす

②ステンレス部側面を内側に押しながら上へ持ち上げ、側面のツメをはずす

■つけ方

①ステンレス部側面を指で押さえる

②下図のように両側のツメをはめる

③下部のツメを下の穴に差し込む

故障かなと思ったとき

◎修理を依頼される前に下記の項目をご確認ください。いずれの場合にもあてはまらない場合には、型名とともにお買い上げの販売店または、弊社のお客様ご相談窓口までご連絡ください。

症状	原因	処置
乾燥状態が悪い	食器を入れる間隔が詰まっている	間を少しあけて入れる
	食器を入れすぎている	食器を減らす
	排気口がふさがっている	ふさいでいるものを取り除く
	フィルターが汚れている	お手入れする

症状	原因	処置
シンクに水がたまる	平らな場所に設置されていない	平らな場所に設置する
水もれする	水受けの水をすてていない	こまめに水受けの水をすてる
	排水パイプがはずれている	排水パイプを正しく取りつける
	水受け栓の取りつけ位置が間違っている	水受け栓を正しく取りつける

仕　様

品　　名	食器乾燥器	
型　　名	EY-RT60	EY-RB60
定　　格	100V　330W　50/60Hz	
温度ヒューズ	99℃	
電源コード	1.8m	
外形寸法(cm)	幅約53.5×奥行約41×高さ約42	幅約53.5×奥行約42.5×高さ約42
質　　量	約6.5kg	約6kg

アフターサービス

1. 保証書の内容のご確認と保存のお願い

必ず「販売店印およびお買い上げ日」をご確認のうえ、お買い上げの販売店から受け取り、内容をよくお読みのうえ、大切に保存してください。

2. 保証期間は、お買い上げ日より1年間

3. 修理をお申しつけされるとき

≪保証期間中≫
製品に保証書を添えて、お買い上げの販売店にご持参ください。保証書の記載内容に基づき修理いたします。

≪保証期間を経過しているとき≫
修理すれば使用できる製品は、ご要望により有料修理いたします。

4. 補修用性能部品※の保有期間は、製造打ち切り後 5年間

※性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

5. 修理料金の仕組み

修理料金は、技術料、部品代、出張料などで構成されています。
「技術料」は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
「部品代」は、修理に使用した部品および補助材料代です。
「出張料」は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

■お客様ご自身での修理、分解や改造は絶対にしないでください。

お客様ご相談窓口

修理・お取り扱い・消耗品や部品ご購入などのご相談は、まずお買い上げの販売店にお問い合わせください。

ご転居やご贈答などでお困りの場合、弊社の窓口「お客様ご相談センター」にお問い合わせください。

所在地、電話番号などは変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

お客様ご相談センター　**0570-011874**
ナビダイヤル 市内通話料金でご利用いただけます

受付時間　9:00～17:00　月曜日～金曜日（祝日、弊社休業日を除く）
- 携帯電話・PHSでのお問い合わせ　Tel　(06)6356-2451
- ファクシミリでのお問い合わせ　Fax　(06)6356-6143
製品の「型名・お問い合わせ内容」と、お客様の「お名前・ご住所・電話番号・Fax番号」をご記入のうえ、お問い合わせください。

ホームページのご案内
消耗品・部品のご購入専用ページ　http://www.zojirushi-fresco.com/

便利メモ
おぼえのため、記入されると、便利です。

■お買い上げ日　　年　　月　　日
■販売店名

☎